

平成22年度 事業報告書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月 31日

学校法人 金蘭千里学園

1. 法人の概要

単位：名

項目	高等学校	中学校	備考
設置する学校	金蘭千里高等学校	金蘭千里中学校	
入学定員	180	180	H20年4月 入学定員変更 150名→180名
在校生徒数	493	542	H22. 4. 1現在
教職員数	57	60	H22. 4. 1現在

2. 事業の概要

・当該年度の事業の概要

男女共学 1学級30人

学習指導

○カリキュラム

中高一貫教育により学習効率と効果の向上を図る。

英語・数学・国語を基礎科目として時間増を図る。

○20分テスト

平常授業の重視のため、月～金曜日に復習テストを実施する。

成績の状況により、授業をフィードバックさせ、生徒の理解を深める。

○特別授業

学力の補足、練成のために、夏季・冬季・春季に特別授業を行う。

生活指導

担任中心の個人指導を徹底し、次代を担うに相応しい人間性を養う。

進路指導

中高6年間の発達段階に応じて生徒の個性と能力に応じた進路の開発に努める。

スポーツ

○校技

男子はサッカー、女子はバレーボール。

各クラス校内大会で競う。

○他種目

校技に加え、学年によってテニス、バスケットボール、卓球、ハンドボール、バトミントン、男子バレーボール、女子サッカー、ゴルフを選択履修する。

野外活動

○キャンプ

各学年キャンプを行いアウトドア生活を楽しむ。

○徒歩訓練

オリエンテーリング形式で東海自然歩道に行く。

愛護活動

生徒の自主的なボランティア精神、愛校精神を培うことを目標とし校内外の美化活動を行い、公德心を養う。

情操教育

○音楽鑑賞

国内外の一流のアーティストによる演奏を佐藤記念講堂で楽しむ。

○合唱隊

中学生・高校一年生が運営企画する学内コンクールで、音楽部も参加する。

国際理解

○中1～高3

ネイティブ・スピーカーによる英語指導。

○中3

民族学博物館を見学し、テーマ学習する。その成果を卒業レポートとして提出する。

○中2・高1・高2

外務省や国際機関、外国公館を通じ派遣された専門家による、国際事情の理解を深めるための講演会を開催する。

○高1・高2

イギリス海外研修（イートン校・ハロウ校・ラグビー校）＜希望者のみ＞

情報教育

eメール、インターネット等の基礎技術の修得や各教科学習の補助、情報処理モラルを涵養する。

部活動

○中1

必修クラブとして授業時間内に組み込み、全員に部活動を経験させる。

サッカー、バレーボール、美術、音楽

○中2

希望により週1回放課後サッカー、バレーボール、テニス（硬式）を行う。

○中3以上

各自の希望により入部し放課後活動する。サッカー部、バレーボール部、テニス部（硬式）、文芸部、生物部、音楽部、美術部、P L S（視聴覚部）、家庭科部（高校のみ）など。

・当該年度の主な事業の目的・計画

体育館の整備

平成22年度中に、現在借用している体育館を資産交換等により取得する。

・当該計画の進捗状況

体育館の整備

資産交換等に向け、その準備として千里金蘭大学テニスコートの分筆登記、体育館の開口部閉鎖の工事ならびに区分登記を行った。引き続き、平成23年度中の一部資産交換等の実施、平成24年度中の資産交換等完了をめざす。

以上